

「やる気もち、自己実現をめざす生徒の育成」

教育課題

- ◇学ぶ意欲の高揚と活用力の向上
- ◇人権意識の確立と自尊感情の高揚
- ◇高い志を持つ態度

重点目標

- 自他の良さを尊重し合って行動できる生徒の育成(徳)
- 高い志を持ち、意欲的に学習し、自分の考えを発信することのできる生徒の育成(知)
- 心身ともに、ねばり強く鍛えることのできる生徒の育成(体)

経営課題

- ◇職員の学校経営参画意識(「チーム三輪」)の高揚
- ◇実践的指導力(授業力・経営力・対応力)の向上
- ◇CSを生かした地域に信頼される学校づくりと小中連携

学力向上

- 「わかる授業」の実践
 - 授業規律(「三輪中の学び」)の徹底
 - 「三輪中版アクティブラーニング型授業」の実践
- 基礎・基本の定着
 - 「三輪中検定(国語・数学・英語)」の実施
 - 朝読の充実
 - 放課後学習会の充実
 - 家庭学習の充実(宿題の検討や生活ノートの活用)
 - 「ネット4ない宣言」の徹底
- 学習意欲の向上
 - 「三輪中フロンティアプラン」の充実
 - 表彰制度の実施

【平成28年度全国学力・学習状況調査(生徒質問紙)結果から】

- △家庭学習の時間が少ない。
- △計画を立てて勉強をする生徒が少ない。
- △家で、宿題はするが、予習はほとんど行わない。
- △授業で、自ら自分の意見などを発表しない。
- △一日あたりのテレビ・スマホ等の時間が長い。

【学校評価(自己評価)における授業評価の結果から】

- 授業規律を徹底している。
- 生徒理解に基づいた教育相談を実施している。
- △授業づくりについて、「学習評価を生かした授業改善を行っている」の評価が低い。

【平成28年度全国・県学力調査の結果から】

- ◆第3学年
 - [国語] A: 73.3% (県74.8) B: 66.0% (県65.8)
 - [数学] A: 57.4% (県60.3) B: 37.3% (県42.4)
 - 国語Bでは県平均を上回ることができた。
 - △数学については、A・B問題ともに大きく県平均を下回っている。
- ◆第2学年
 - [国語] 64.2% (県66.2) [数学] 51.7% (県53.3)
 - △国語・数学ともに県平均を下回った。1学期の到達度テストでは県平均を上回っていたので原因究明を急ぎたい。

体力向上

- 鍛える・できる授業づくり
 - コーディネーショントレーニングの要素を取り入れた運動(1校1取組)
 - 学び合い活動の充実
- 運動習慣の確立
 - 昼休み活動の充実(外遊び、体育館使用の奨励)
 - 情報の提供と活用
 - 部活動の推進
- 基本的生活習慣の確立
 - 食育に関する指導の充実
 - 休養・睡眠の確保(週1日の部活動休養日)

コミュニティ・スクール

- 「草場川へおいで」の実施
- 「スポーツテスト補助」、「小中合同学習会」、「蛍の放流」を実施
- 小中連携事業の推進
- 授業研、「4ない宣言」、「家庭学習強化週間」等推進
- 学校運営協議会との連携

豊かな心の育成

- 積極的生徒指導の推進
 - 生徒理解に向けた日常的な取組の徹底・朝・昼・夕のアクション
- 人権が尊重される学校づくり
 - 学習活動づくり
 - 安心・安全な授業環境づくり
 - 人間関係づくり
 - いじめ撲滅の環境づくり
 - 差別を許さない環境づくり
 - 差別に対する正しい理解と実践
- 心に響く道徳教育の推進
 - 「考え、議論する」道徳の授業づくり
 - 道徳教科化に向けた具体的活動の推進

【平成28年度全国学力・学習状況調査(生徒質問紙)の結果から】

- 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」生徒が大多数である。
- 地域の行事に参加する生徒が多い。
- △家の人と学校での出来事について話さない生徒が多い。
- △学級会などで、自分の意見を述べたり、人の意見に同調したりする生徒が少ない。

【平成28年度県体力・運動能力調査、全国体力調査から】

- [男子]
 - 全学年とも多くの項目で県平均を上回っている。
 - △全国テスト(2年)では、全国平均を下回っている。
- [女子]
 - 第1学年については、多くの項目で県平均を大きく上回っている。バランスも素晴らしい。
 - △第2・3学年は、多くの項目で県平均を下回っている。
 - △全国テスト(2年)では、全国平均を大きく下回っている。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入学式 交通安全教室 全国学力調査 フレッシュ・スタディ(1年)	体育大会 中間考査 教育相談	防災訓練 芸術鑑賞会 県学力調査(1・2年) 期末考査 赤ちゃんふれあい体験(3年)	中体連夏季大会	家庭訪問 三者面談(3年) 3年勉強会	職場体験(2年) 福祉体験(1年)	中体連新人大会 思いやりの日 中間考査 文化発表会 教育相談	立会演説会・選挙 期末考査 地域公開授業	修学旅行 マラソン大会	英語検定	小学校体験入学 立志式(2年) 期末考査 教育相談	高校入試 卒業証書授与式 生徒会総会

組織運営 「チーム三輪」としての学校体制の充実

学校のマネジメント機能の強化

- 実効性のある学校評価
 - 実態→目標→進捗状況→成果と課題の可視化と共有
- カリキュラム・マネジメントの推進
 - 何を(内容)どうやって(方法)指導し、その結果どのような力がついたか(目標)
- 人事評価による職務遂行意欲の高揚、能力開発
 - 学期1回の面談

組織の機能化・効率化

- 教育活動の組織的運営
 - 週1:三者会、運営委員会、サポート会議、研究推進会議
 - 月1:いじめ・不登校、特別支援
 - 職員朝礼(月)、終礼(木)
- 情報の共有化の促進
 - 事前・事後の検討・協議

専門性を高める校内研修

- 主題研修による授業力向上
 - 授業研究日(学期1回)による計画的な実施
 - 一人1回の授業研
 - ※教科「道徳」の指導と評価の運用への取組
- 学校の課題解決のための一般研修の充実
 - 人権・同和教育、学力向上、生徒指導、特別支援教育等

いじめ・不登校、特別支援教育の充実

- 指導体制の組織化とマネジメント力の強化
 - サポート会議(配慮を要する生徒を全て把握)→いじめ・不登校、特別支援教育、問題行動の各委員会へ
 - きめ細やかな指導の継続
- 専門スタッフの活用
 - SC、SSW、支援員の会議への参加

子どもと向き合う時間の確保

- 「三輪中版 子どもと向き合う時間の確保のための勤務の見直し」の徹底
- ノ一部活動デー、定時退校日の徹底
 - 成績処理等の時間確保
 - 定期考査の効果的な実施
 - 全教職員参加しての朝の会、帰りの会、給食、清掃